

事業番号	02 05 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	広聴事業費			部局	企画振興部	課・室	広報・共創推進課
				実施期間	H13～	E-mail	koho @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・県が行っている施策や事業について、「ほとんど知らない」、「わからない」、「興味関心が持てない」といった「県政との距離」を指摘する声がある。（R3.8「県政モニターアンケート調査」から）
 ・人々の価値観が多様化する中、複雑化する課題に的確に対応するため、県民の思いに寄り添い、施策に反映する必要がある。

2 事業目的

広聴事業の充実により、幅広く県民の御意見をお聴きし、県政への県民参加のさらなる促進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①対話の機会の創出

・県政タウンミーティング、ティーミーティング、政策対話の開催

②県民意見等の把握

・県政の課題に関する県民の意見や意識等を把握するため、民間調査会社への委託によるアンケート調査を4回実施（8月、9月、12月、1月）
 ・行政サービス向上のため、県民ホットラインによる県政に関する意見等の受付

③県政への理解促進を図る取組

・県政出前講座により、職員が県政に関するテーマについて説明・意見交換を実施
 ・県庁見学による小学生等の参加者の県政に対する理解促進

4 成果指標

（推移の凡例 ↑：改善 ↓：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由	
			実績	実績	推移	実績				推移
①	対話事業参加者の満足度	%	—	100.0	—	90.0	↓	90.0	達成	参加者満足度の高い事業とするため。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R5年度	0	16,315	△ 619	15,696	15,696	13,110	5.0
R4年度	0	14,578	0	14,578	14,578	11,650	6.0
R3年度	0	9,654	0	9,654	9,654	8,271	6.0

事業番号	02 05 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	広聴事業費		部局	企画振興部	課・室	広報・共創推進課

7 主な取組実績と成果

①対話の機会の創出

- ・県政タウンミーティングは計2回実施、延べ164名が参加した。「長野の”ここを変えたい”意見交換会」では長野県立大学で実施したこともあり、若い方を中心に49名もの参加があり、価値観の転換や子育て支援、公共交通など、女性・若者から選ばれる長野県を実現するための課題点等について様々な観点から議論が行われた。
- ・県政ティーミーティングは計4回実施、延べ24名が参加。各回5人前後の少人数で、参加者が知事とゆっくりと話し合う機会を作ることができた。
- ・政策対話は計7回実施、延べ100名が参加した。各部局の部局長等が出席し、森林税、産業人材確保、移住についてなど様々なテーマで対話を行って事業化に繋げた

②県民意見等の把握

- ・県政の課題に関する意見や意識等を把握するため、全4回（8月、9月、12月、1月）、14項目についてアンケート調査を実施し、各種計画・施策の基礎資料や、成果指標の達成状況把握などに活用することができた。
- ・県の施策や事業、行政サービスに対する意見・要望・質問等を受け、施策へ反映することにより、行政サービスの向上を図った。

③県政への理解促進を図る取組

- ・県内の小学校と一般の団体・グループを対象とした、議場や知事室などの施設を見学する県庁見学を実施。県政を身近に感じ理解を深めてもらうことができた。令和5年度には250校、延べ9,453名が参加。
- ・県内の団体・グループを対象とした、県が取り組む施策に関するテーマについて説明する県政出前講座を実施。職員による説明と共に、参加者と意見交換を行うことで、県政への理解を深めてもらうことができた。令和5年度は160回開催、延べ5,970名が参加。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	対話事業参加者の満足度	R4年度推移	—	R5年度推移	↘	達成状況	達成
<p>・対話事業の満足度は、目標90%のところ実績90%となり「達成」。高い満足を得ることができた要因として、知事と直接「対話」を行うことができ、自分の声を直接県政に届けることができたことが充実感につながったものと考えられる。</p>							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・県政出前講座は前年度から団体数・参加人数が増加しているが、コロナ以前の水準（H30：525回開催、29,294名参加）には戻っていない。

(2) 事業改善の方策

- ・県政出前講座の団体数・参加人数増加のため、制度の周知を行っていく。

事業名	広聴事業費	部局	企画振興部	課・室	広報・共創推進課
-----	-------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	集会広聴	363 千円	213 千円	168 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	県政タウンミーティング	直接	知事が直接県民と対話し、地域事情や現場の声を施策に生かすために、集会形式またはオンライン形式で意見交換を実施 R5実績:開催回数 2回、参加延べ人数 164名	
2	政策対話	直接	各部局が直接県民と対話し、県が取り組む政策の課題・方向性について、集会形式で意見交換を実施 R5実績:開催回数 7回、参加延べ人数 100名	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	個別広聴	- 千円	- 千円	2,505 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	県政ティーミーティング	直接	知事が県民のグループ(5人程度)と県政に関して意見交換を実施 R5実績:開催回数 4回、参加人数 24名	
2	県政アンケート調査	委託	県政の課題に関する県民の意見や意識等を把握するため、民間調査会社への委託によるアンケート調査を実施 R5実績:4回(8月、9月、12月、1月)	
3	県民ホットライン	直接	県政に関する意見・要望・質問等を受け付け、担当部局から回答。回答は意見等とともに県HPに公表し、県の考え方を県民と共有 R5受付件数:845件	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	その他広聴	7,908 千円	11,437 千円	10,437 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	県庁総合受付案内	委託	来庁者の対応(案内)、庁内放送、県庁見学等の業務を委託 R5来庁者の対応(案内)件数:7,990人	
2	県政出前講座	直接	県の施策に関するテーマを設定し、県民の要望に応じ職員が直接地域に赴き、説明及び意見交換を実施 R5実績:テーマ数113テーマ、開催回数160回、参加人数5,970人	
3	県庁見学	直接	県内の小学生等を対象とし、県政を身近に感じ理解を深めるため、議場などの施設の見学を実施。 R5実績:参加校250校、参加人数9,453人	
4	新型コロナウイルスお困りごと相談センター	直接	新型コロナウイルス感染症に関する相談を電話で受け付け、不安の解消や困りごとの解決につなげる R5電話受付件数:833件	